

平成 17 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 マルカキカイ株式会社
代表取締役社長 釜江 信次
(コード 7594 東証・大証各第 2 部)
問合せ先 常務取締役管理本部長
森 康明
(TEL 072 - 625 - 6551)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 4 月 18 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 17 年 11 月期連結通期業績予想数値の修正(平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 11 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	38,000	1,550	850
今回修正予想 (B)	40,960	2,220	1,240
増減額 (B - A)	2,960	670	390
増減率 (%)	7.8	43.2	45.9
前期 (平成 16 年 11 月通期)実績	31,764	1,100	568

2 平成 17 年 11 月期個別通期業績予想数値の修正(平成 16 年 12 月 1 日～平成 17 年 11 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	30,000	1,035	600
今回修正予想 (B)	32,400	1,750	1,000
増減額 (B - A)	2,400	715	400
増減率 (%)	8.0	69.1	66.7
前期 (平成 16 年 11 月通期)実績	25,649	1,000	548

3 修正の理由

業績に占めるウエイトが高い単独の業績は、産業機械部門において下期の売上が、ユーザーの設備投資需要が予想を上回って推移したこと等から、売上高予想を約8%上回る見込みであります。利益は、下期の粗利益率が上期に比べて高い売上が多かったこと、期末にかけて為替相場が急激に円安になり為替差益が発生したこと、適格年金の運用環境が下期に株高等の要因から好転し、年金資産が積み増しになったことにより退職給付費用が減少したこと等により、経常利益が予想比約69%増、当期純利益が同比約66%増となる見込みであります。

また、連結は、単独の伸びに加えて、子会社マルカアメリカの業績が射出成形機を主体に上期半ばから予想を上回って好調に推移したこと、マルカマレーシアの業績が予想を上回ったこと等により、売上高は予想を約8%上回る見込みであり、利益は経常利益で予想比約43%増、当期純利益で同比約46%増となる見込みであります。

尚、平成17年7月15日において発表している2006年11月期の数値目標は、再検討し平成17年11月期決算発表時に公表予定であります。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上